



町民の皆様へお願い ペットボトルの分別に ご協力ください!

埼玉県内初の取り組みを吉見町から!*

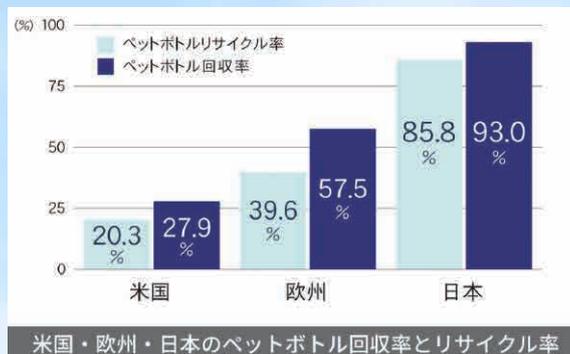
ボトルtoボトルの取り組みがスタートします

使用済みペットボトルを回収・リサイクル処理したうえで、ペットボトルとして再生し飲料の容器として用いる「ボトルtoボトル」を推進し、プラスチック資源の循環利用にコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社と吉見町が協働で取り組んでいきます。コカ・コーラ社が自治体と「ボトルtoボトル」で取り組むのは“初”になります。

PET ボトルリサイクルの現状



日本と米国、欧州との使用済みペットボトルの回収率・リサイクル率を比較すると、日本はいずれも高い水準にあることが分かります。そのため、日本では「ボトルtoボトル」推進の基盤が確立されていると言えます。



※2019年のデータ

出典) PET ボトルリサイクル推進協議会 欧州: Wood Mackenzie 社 米国: NAPCOR (National Association for PET Container Resources)

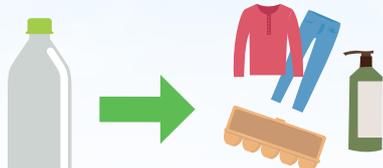


吉見町とのこれからのチャレンジ

新たな取り組み

これまでのリサイクル

使用済みペットボトルは用途を限定していない為繊維やトレーなどリサイクル品になっています



もしこれらがリサイクルされなかったらリサイクルは一度だけ・・・

使用済みペットボトルを「ボトルtoボトル」のリサイクルに限定することで水平リサイクル



コカ・コーラ社と吉見町で実施する「ボトル to ボトル」事業の内容



CO₂ 排出量
60% 1本当たり

※一般的なペットボトルから100%リサイクルペット素材に切り替えた場合



町民の皆様へのお願い

「ボトル to ボトル」を推進するには、使用済みペットボトルを確実に回収することとペットボトルの品質を保つためにきれいな状態で集めることが重要となります。町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



01 キャップとラベルは取りましょう



02 ボトルはすすいで「ペットボトル」の収集日に出しましょう



03 環境に配慮した製品を積極的に選択しましょう



コカ・コーラ ボトラーズジャングループは、事業活動を通じて社会に高い付加価値を提供しながらステークホルダーのみならずみなさまとともに幸せを育む存在であり続けたいという思いから、共創価値 (CSV: Creating Shared Value) の概念を経営に取り組み、ビジネスを推進しています。詳細はこちらをご確認ください。



Coca-Cola
 BOTTLERS JAPAN INC.



吉見町環境課: 0493-54-7811

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社 | 吉見町 包括連携協定について

相互の連携強化を図ることで価値を創造するとともに、すべての人にハッピーなひとときをお届けし、地域を元気にしていくために2022年4月より包括連携協定を締結しています